

数学者・岡潔の霊言 (2016年4月8日)・補足

担当:石田昭 2021年6月27日

7 生前、「天照様が 20xx 年に生まれる」、「天御中主神が 30 万年前に日本を作った」、「一万二千年前にムーから日本に来た」など、述べた。今ある皇室のもっと前の王朝がある。霊言当時、天御祖神の存在は HS でも不明瞭だった。天御中主神は後代の存在(18 名いる)。第一期富士高天原王朝。第二期九州鷄茅葺不合王朝。第三期大和王朝。(徐福の富士古文書)

8 明治維新は竜馬の大政奉還とこれを受け入れる十五代将軍の心とが呼応して成立した。私欲を捨て去って自己の命を擲って国家のために、民族を救うために降り、命を捨てるような人が出てくる洗練された文化は、中国 4~5 千年程度では無理。中国 5 千年の歴史でも、欲心を去った皇帝は見られない。「無我と愛」の関係が分かるのには何度もの転生経験が必要。堯・舜(ルーズベルト? 習近平にウォークインの悪質宇宙人) [メタトロン(イェス)の霊言]より

9 三十万年続いた日本の歴史が、先の敗戦で根絶やしにされようとしている。間違った歴史観が 70 年続いてきた(日本会議的発想) 変えることができるのは救世主のみである。今、中国を通じて世界制覇を狙う宇宙的存在の勢力がある。50 年後に本隊が到達する。反原発、エコ文明推進はそのときの刀狩のようなもので、エネルギー不足でやられる。地球は、狭隘な民俗信仰ではない、地球規模の信仰を持って団結すること、最大の防衛になる。

10 明治維新も天照大神の御心に則って行われたもの。「明治以降の歴史が正しかった」ということを立証すると同時に、「維新以前にも、日本民族の心の中に、世界の文明の、最高の輝きが存在していた」ことを示さねばならん。参考:日本神道には本来多様な考え方がある。A) 光一元、悪は存在しない、光の不在、地獄を認めない。B) 善悪二元、現実には悪は存在する。悪霊調伏や、禊祓いが必要。C) 地上ユートピアを作れば悪は消える。地上の充実が大切。岡潔の考えは A) 思想。聖徳太子(釈尊の分け御霊)と推古天皇(天照の分け御霊)によって、仏教を日本に植え付け、エル・カンターレの下生までをつなぐ遠大な計画。仏教はもっと前から入っていたが、聖徳大使が国教にしようと画期的な政治を敷いた。明治期は地球神下生を戦略とした。

13 先の大戦は、日本の神々が世界の人種差別を中止するために起こした、戦後 70 年の動きを見れば分かる(全肯定)。この A) 思想に対し、神産巢日神の考え(C) 思想) は違う。「明治以降の動きと同じもの、やり直しなら世界から弾圧を受ける」「八紘一宇で敗れたことをもう一回やり直すのか」今、新創世記の時代。ヤイドロン(モーゼ?) メタトロン(イェス) R・A ゴール(釈尊) の 3 名は創世記の神々に相当する存在。仏教・神道・キリスト教を取り込み、地球神への信仰を構築し、習近平 X という悪質宇宙人から地球を守る。エドガー・ケーシーの夢判断

16 前世: 天照様に「機を織る機械」を作った記憶。味酒淨成(うまざけのきよなり) バター・チーズづくりの技術、自分が作って、大陸に渡ったはず。奈良の大仏づくりの数学者など。天御祖神によれば、日本文明はレムリアやムーよりも古い(3 万年)という。当時アトランティスの飛行船による周航技術もあったらしい。古代天皇の万国指導・巡航説は真実なのかも。ヒヒイロカネに相当する金属あり。今来ているのは偵察要因で、本体が数十年後に来る。そのときの宇宙サイボーグは「宇宙石炭」として食べる殻の無いカタツムリ型。

17 戦後の“逆回転”を終わりにしよう。明治維新だけでなく、その前からあった大和民族のすばらしい文明を世界に伝えたい。日本は大陸沈没研究、“南方古陸”研究のメッカにしたい。「インドやムーも日本から逆に影響を受けていた。ムー沈没の後、こちらに戻ってきた」(日本文明の定説を覆す「天御祖神の降臨」)「皇室の扱い」: 昔のような一神教的国家神道を持ってこられるとエル・カンターレ信仰とぶつかる。今は曖昧だが、日本が鍵を握る。